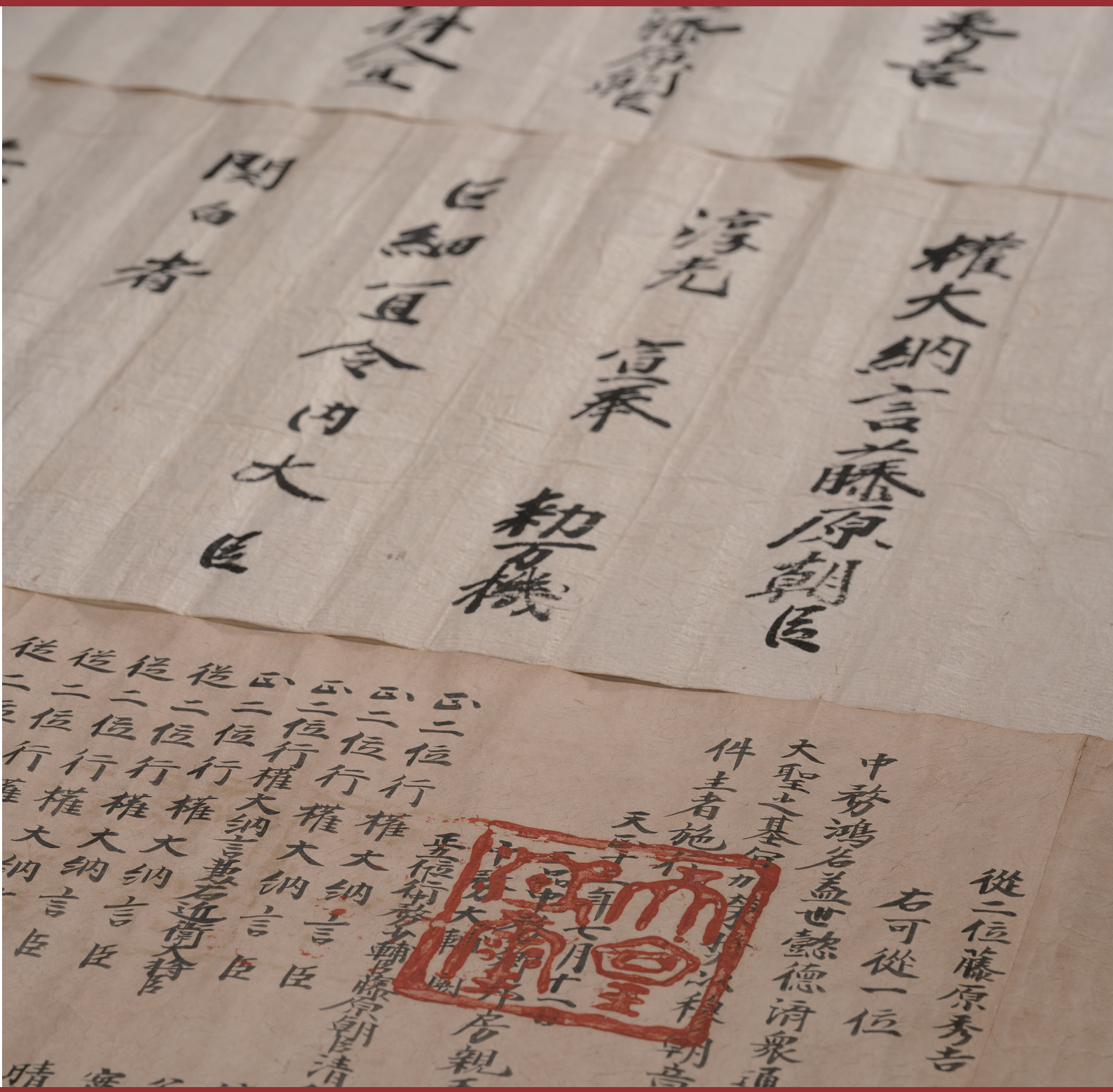
これぞ、天下人 秀吉の証（あかし）。



豊臣家文書　重要文化財　館蔵

特別展　2023 4.29（土）– 6.11（日）

The 名古屋市博物館

豊臣家文書収集と博物館の現在地

休 館 日　5月1日、8日、15日、22日、23日、29日、6月5日
開館時間　9時30分～17時（入場は16時30分まで）
主　　催　名古屋市教育委員会・名古屋市博物館、
　　瑞穂通商店街振興組合、大須商店街連盟
会　　場　名古屋市博物館　Nagoya City Museum

～開催趣旨～

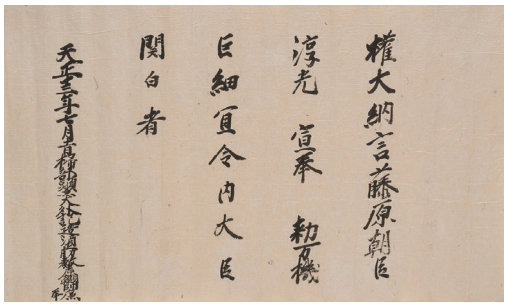
名古屋市博物館は令和５年（2023）10 月 1 日からリニューアルのため休館し、数年をかけて新しい時代を見据えた博物館に生まれ変わります。

長期休館を目前とした本展では、新しく購入した重要文化財「豊臣家文書」をお披露目しつつ、近年の取り組みなどから名古屋市博物館の現在地と博物館がめざすこれからを紹介します。

～３つの見どころ～

１．重要文化財「豊臣家文書（とよとみけもんじょ）」　収集後初公開

重要文化財「豊臣家文書」は、豊臣秀吉とその一族の栄華を物語る 67 通の文書です。名古屋市が令和４年度に購入しました。収集後初めて主な資料をお披露目します。



宣旨　天正 13 年（1585）７月 11 日付
重要文化財　館蔵
秀吉を関白に任じた文書。天下人になった証です。

２．まもなく長期休館　名古屋市博物館の今がわかる

博物館資料の収集からはじまり、市民の寄付による資料修復、市民と連携した展示･イベントの開催、そして、新しい博物館になるための博物館魅力向上基本計画の策定など、今年 10 月から休館する博物館の今がわかります。

源氏物語絵巻　桐壺（部分）　江戸時代前期　館蔵
市民からの寄付「よみがえれ文化財」により修復

３．博物館ってなんだろう？を考える。

今年４月１日から改正博物館法が施行されるなど、「博物館」の社会における役割が変わってきています。市民とともに活動してきた名古屋市博物館の活動とこれからの展望を通じて、博物館について考えるきっかけとなります。

考える人　オーギュスト・ロダン　館蔵
昭和 52 年（1977）の開館時に市民より寄贈された。

～展覧会情報～

○展覧会名称

特別展　The 名古屋市博物館　豊臣家文書収集と博物館の現在地

○会　期　令和 5 年 4 月 29 日（土）～令和 5 年 6 月 11 日（日）

○休館日　毎週月曜日、毎月第 4 火曜日

5 月 1 日、8 日、15 日、22 日、23 日、29 日、6 月 5 日

○開館時間　9 時 30 分～ 17 時（入場は 16 時 30 分まで）

○会　場　名古屋市博物館　1 階　特別展示室・部門展示室

○主　催　名古屋市教育委員会・名古屋市博物館、
瑞穂通商店街振興組合、大須商店街連盟

◎観覧料　一般 800（600）円　高大生 500（300）円　中学生以下無料

※（　）内は 20 名以上の団体料金。
※名古屋市交通局の一日乗車券・ドニチエコきっぷを利用して来館された方は当日料金より 100 円割引。
※障害のある方は手帳、難病患者の方は受給者証の提示により、本人と介護者 2 名まで当日料金の半額。
※各種割引は重複してご利用いただくことはできません。ご了承ください。

はくぶつかん講座　当館学芸員がおはなしします。

・各回 10:30 ～（開場 10:00 ～）
・会場　展示説明室（定員当日先着 70 名）
・聴講無料

◉ 5 月 6 日（土）名古屋市博物館の現在地
◉ 5 月13日（土）豊臣家文書の世界へようこそ
◉ 5 月20日（土）博物館資料の保存と修復
◉ 5 月27日（土）収蔵品になるまでの話－映像資料の受贈を例に－

申し込み方法：名古屋市電子申請サービス

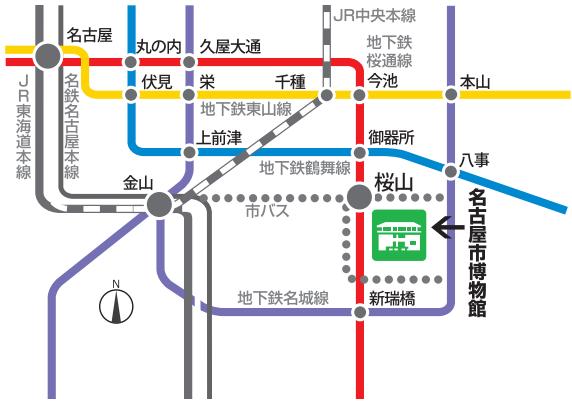
お申し込みは　https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya　から。

※募集開始は博物館公式サイトをご確認ください。先着順にて受付、定員に達し次第終了します。キャンセル待ちの受付はいたしません。
※障害等により電子申請サービスでの申し込みが難しい場合は名古屋市博物館までご相談ください。
※取得する個人情報は本事業に関する連絡・集計に使います。
※手話通訳・要約筆記など特別なサポートを必要とする方は、当日の 2 週間前までに名古屋市博物館までご相談ください。

名古屋市博物館

〒467-0806
愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通 1-27-1
TEL.052-853-2655　FAX.052-853-3636
http://www.museum.city.nagoya.jp/

名古屋駅から地下鉄桜通線で直通 17 分 「桜山」駅下車
4 番出口から南へ 150m、エレベーターをご利用の方は
3 番出口から南へ 400m
一部の作品を除き、写真撮影ができます（フラッシュ、動画撮影は禁止）。
ご来館の前に博物館公式サイト、SNS にて最新情報をご確認ください。



特別展「The 名古屋市博物館　豊臣家文書収集と博物館の現在地」
広報用作品画像・チケット申込書

メール：**ncm-gaku@juno.ocn.ne.jp** または FAX：**(052) 853-8400** までお送りください。

※広報用画像の使用は、特別展「The 名古屋市博物館　豊臣家文書収集と博物館の現在地」を紹介する場合に限ります。展覧会終了後の広報画像の使用、 また二次利用は固くお断りします。
※広報用画像を紹介する場合は、キャプションとして下記のとおり作品名・所蔵先を必ず記載してください。また展覧会情報（展覧会名・会期・会場）も併せてご記載願います。
※広報用画像は全図で使用してください。トリミング、変形、部分使用、文字乗せはできません。
※掲載記事につきましては、基本情報確認のため、原稿あるいは校正刷の段階で下記お問い合わせ先までお送りください。記事校正のご返答にお時間をいただく場合がございます。期間に余裕を持ってご提出ください。

貴社名＿＿＿＿＿＿＿＿　媒体名＿＿＿＿＿＿＿＿　□紙 □Web □放送

ご住所 （〒　　）＿＿＿＿＿＿＿＿

ご担当者名＿＿＿＿＿＿＿＿　所管部署名＿＿＿＿＿＿＿＿

TEL＿＿＿＿＿＿＿＿　FAX＿＿＿＿＿＿＿＿

e-mail＿＿＿＿＿＿＿＿

※ご記入いただきました個人情報は、名古屋市博物館より本展覧会に関する情報発信や連絡などが必要な場合、および今後の催事のご案内に使用します。許可なく第三者に開示することはありません。

ご掲載・放映の予定日が決まっている場合はお知らせください。　＿＿年＿＿月＿＿日

作品画像を 1 点以上掲載し本展をご紹介いただける場合、読者向けチケット（5 組 10 名分まで）を提供します。

□希望する　＿＿組＿＿名分　□希望しない

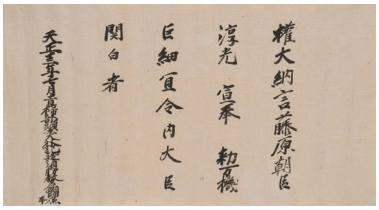
※原則として掲載紙（Web の場合は掲載アドレス通知のメール）が広報担当に到着し、確認してから発送いたします。

希望する画像の□にレ✓してください。（下記に加え別の作品画像をご希望の場合はご連絡ください。）

1□

重要文化財 豊臣家文書
名古屋市博物館蔵

2□



重要文化財 宣旨
天正 13 年（1585）7 月 11 日付
名古屋市博物館蔵

3□

考える人
オーギュスト・ロダン
名古屋市博物館蔵

4□

※作品名とクレジットは不要

【お問い合わせ先】　名古屋市博物館　学芸課　特別展「The 名古屋市博物館」広報担当
※展覧会内容に関するお問い合わせは、学芸課　瀬川までお願いします。
〒467-0806　愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通 1-27-1
TEL：(052) 853-2655　FAX：(052) 853-8400　e-mail：ncm-gaku@juno.ocn.ne.jp

＜報道関係者各位＞
本展に関わる記事校正は、確認の為に返信にお時間をいただく場合がございます。期間・回数に余裕をもってお申し込みください。
紹介文に下記原稿を変更なく使用される場合は、その限りではありません。

〇50 字

新しく購入した重要文化財「豊臣家文書」をお披露目し、名古屋市博物館のめざすこれからを紹介します。

（48 字）

〇100 字

名古屋市博物館は今年 10 月 1 日からリニューアル休館します。休館を目前とした本展では、新しく購入した重要文化財「豊臣家文書」をお披露目し、近年の取り組みから博物館の現在地とめざすこれからを紹介します。

（98 字）

〇150 字

名古屋市博物館は令和 5 年（2023）10 月 1 日からリニューアルのため休館し、数年かけて新しい時代を見据えた博物館に生まれ変わります。
長期休館を目前とした本展では、新しく購入した重要文化財「豊臣家文書」をお披露目しつつ、近年の取り組みなどから名古屋市博物館の現在地と博物館がめざすこれからを紹介します。

（146 字）

〇200 字

名古屋市博物館は令和 5 年（2023）10 月 1 日からリニューアルのため休館し、数年かけて新しい時代を見据えた博物館に生まれ変わります。
長期休館を目前とした本展では、豊臣秀吉やその一族の栄華を示す資料で、新しく購入した重要文化財「豊臣家文書」を初めてお披露目します。また、市民とともに活動してきた近年の取り組みなどを紹介することから、名古屋市博物館の現在地と博物館がめざすこれからを紹介します。

（191 字）

高力猿猴庵『御鍬祭真景図略』（部分）
文政 10 年（1827）成立、文政 10・11 年写